

洗浄不要の簡単アッセイ

イオンチャンネル・カルシウム アッセイパッケージ



5セット
限定!

2021年
12月10日(金)
受注分まで

~~1,637万円~~

(税込み 18,403,000円)

1,000万円

(税込み 11,000,000円)

製薬企業における HTS など実績のあるアッセイキットをアカデミア向けに。
イオンチャンネル・GPCR の速い応答でもカイネティックデータを手軽に得られます。

特徴

- ・ 特殊な技術は不要
- ・ 時間短縮
- ・ フレキシブルな分注最適化機能

こんな方におすすめ

- ・ マニュアルパッチ・オートパッチの代わりに、簡易的にシグナルを確認したい方
- ・ 画像はいらぬのに、顕微鏡などで細胞内カルシウムアッセイを実施されている方

パッケージの構成



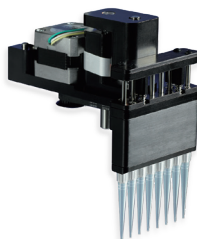
FlexStation 3

マルチチャンネルピペッターを搭載することにより、迅速応答カイネティックに対応した5モードプレートリーダー



蛍光試薬セット

ノンウォッシュの蛍光試薬。
特許のマスキング剤・優れた特性の蛍光プローブを使用した細胞ベースアッセイ用試薬。
(膜電位、カリウム、カルシウムの3種)



96well ピペッターヘッド

96 ウェルプレート対応ピペッターヘッド

洗浄不要のアッセイ

混ぜるだけのシンプルなワークフロー (図1)

- 特許のマスキング剤を使用
- バックグラウンド蛍光が低下し、S/B比が向上
- 細胞に不要なダメージが無いため、ウェル間のばらつきが低減

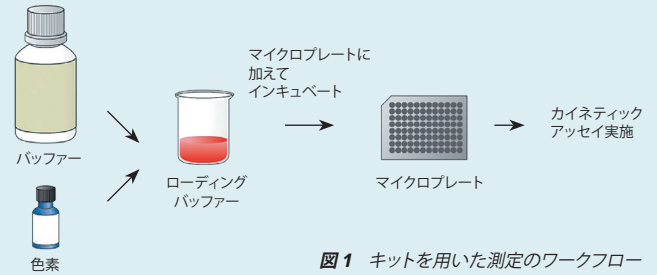


図1 キットを用いた測定のワークフロー

マイクロプレートに細胞を播種

蛍光色素を細胞にローディング

チップ、化合物、測定プレートを装置にセット

カインेटリック測定・自動解析

膜電位アッセイキット

型番: R8128 Evaluation Kit
 試薬のリピート購入の場合は
 型番: R8042 (Blue), R8126 (Red)

- 電位変化に対する応答が速く、温度変化の影響を受けない
- パッチクランプ法との良好な相関 (図2)
- 細胞内外のイオンの出入の双方を検出 (図3)

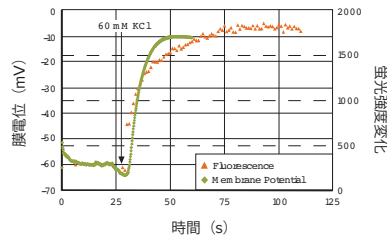


図2 電位依存性カリウムチャネル発現 CHO 細胞を用いた、パッチクランプ法と蛍光法の膜電位キットの比較

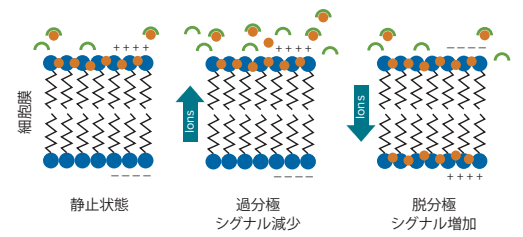


図3 膜電位キットによる分極の検出の原理

カリウムチャンネルアッセイキット

型番: R8330

- 独自の色素で、ワイドなアッセイウィンドウ (図4、5)
- パッチクランプ法と良好な相関
- 電位依存性、リガンド依存性カリウムチャンネルに対応

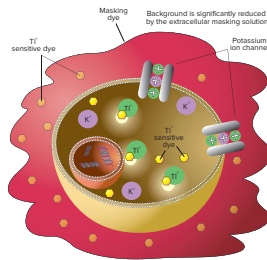


図4 カリウムチャンネルアッセイキットによる蛍光検出原理

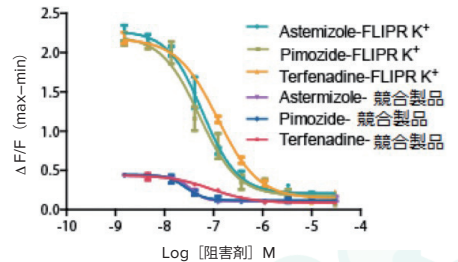


図5 競合製品とのパフォーマンス比較

カルシウムアッセイキット

型番: R8194

- 独自の色素で、ワイドなアッセイウィンドウ (図6、7)
- オプトジェネティクスによるカルシウムチャンネルアッセイ
- バックグラウンドを抑えたレシオメトリックアッセイ (Fura2) キットも利用可

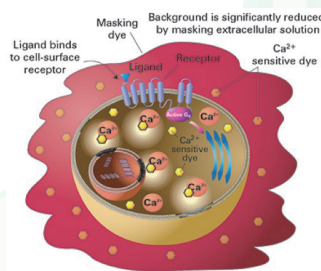


図6 カルシウムアッセイキットによる蛍光検出原理

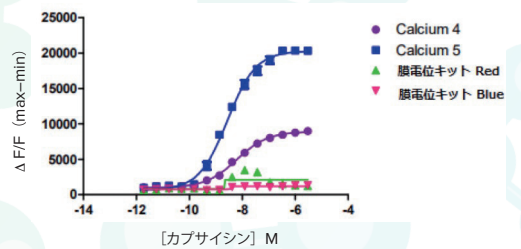


図7 カルシウム感受性色素および膜電位感受性色素を用いた TRPV1 活性の比較。TRPV1 活性測定に最適な色素を検討した。アゴニストはカプサイシン。カルシウム感受性色素は膜電位感受性色素よりシグナルが良好であった。

Contact Us

モレキュラーデバイスジャパン株式会社

Phone: 0120-993-656

Web: www.moleculardevices.co.jp

Email: info.japan@moldev.com